

須坂市教育委員会 12 月定例会 会議録

1 日 時 令和元年 12 月 26 日（木）午後 2 時 ～ 4 時

2 場 所 理事者控室

3 出席した委員

教育長	小林 雅彦
教育長職務代理者	神戸 要子
教育委員	土屋 保男
教育委員	二ノ宮邦彦
教育委員	水上 智恵

4 説明のため出席した職員

教育次長	関 政雄
学校教育課長	滝澤 学
子ども課長	新井 修一
人権同和教育課長	牧 宏
学校給食センター所長	北堀 智
生涯学習スポーツ課長	田中 賢一
中央公民館長	山岸 一延
主任指導主事	後藤 昭彦
指導主事	竹前 金三
指導主事	宮崎 健
指導主事	北村 雅

5 事務局出席職員

庶務係長	中村 健司
庶務係主査	森井 徳一

6 本日の会議に付した事項

（１）学校等の状況報告について

（２）議 題

議案第 37 号 須坂市生涯学習センター規則の制定（一部修正）について

(3) 協 議

- ①重大事態調査報告書について
- ②小学校通学用「標準かばん」について
- ③総合教育会議の議題について教育委員会の点検・評価について

(4) 一般行政報告

- ①教育長出席行事の報告について
- ②行事共催等承認の報告について
- ③12月定例市議会報告について
- ④職員の処分についてについて

(5) その他

- ①教育委員会行事予定について
- ②須坂市教育委員会主催・共催大会等への出席について
- ③2019年度卒業式の出席者予定について
- ④「第47回部落差別をはじめあらゆる差別をなくす市民大集会」開催報告について
- ⑤「第14回人権を考える市民のつどい」について
- ⑥その他

小林教育長が開会を宣した。

1 学校などの状況報告について

教育長が説明を求めた。

後藤主任指導主事が説明した。

- ・学年別の不登校について。中1ギャップが昨年と比べると多くなっている。
- ・季節性のインフルエンザ等による学級閉鎖が増えはじめている。
- ・いじめに関する調査(11月)実施のまとめについて。
- ・須坂市小(5.6年)・中学生の携帯利用状況について、小・中ともに県平均と比べると少ない。

教育長：不登校児童生徒への支援の在り方について10月25日に文科省から通知が出た。全国的に不登校が増えている、不登校児童生徒への支援は、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指す必要がある。

神戸職務代理：資料の中にある「いじめられた時に誰に相談しますか」で中学生

はスクールカウンセラーや相談員へ相談している生徒がいないというのは、どのように捉えたらよいか。

事務局：スクールカウンセラーについては話の中で相談にのることはあるが、相談する人を選択する選択の中で選ぶのは相談しやすい身近な人になってしまふ。子ども達からはスクールカウンセラーへはなかなか相談できないので、カウンセラーから子ども達へ積極的に関わるようにしている。

二ノ宮委員：資料の相談相手のところで、自分の感覚からすると養護教諭はもっと多いのでは感じるが、高校では保健室が駆け込み寺ようになっているが小・中学校は少ない。養護の先生には相談しづらいのか。

事務局：保健室は元気をもいたい子ども達の溜まり場になっている。いって相談をしたくても養護教諭が忙しく相談ができない。それが数が少ない要因。

2 議 題

議案第37号 須坂市生涯学習センター規則の制定（一部修正）について
教育長が説明を求め、山岸中央公民館長が説明した。
原案とおりの承認された。

3 協 議

（1）重大事態調査報告書について

教育長が説明を求め、学校教育課庶務係長が説明をした。
意見等がある場合は次回定例会にて協議することとなった。

（2）小学校通学用「標準かばん」について

教育長が説明を求め、学校教育課庶務係長が説明をした。
土屋委員：カバンの色は1色なのか、選ぶことはできるのか。
事務局：前回の試作品のアンケートでは落ち着いた色の希望があり今回の試作品1色にしたが、今回の試作品アンケートで色の要望があがったため「赤・青・茶」の3色を選べるようにする。

（3）総合教育会議の議題について

教育長が説明を求め、学校教育課庶務係長が説明をした。
質問等はなかった。

4 一般行政報告

（1）教育長出席行事の報告について

教育長が主だった出席行事について説明した。

- ・ 11月22日(東中)、12月5日(仁礼小)でつながる食育推進事業があった。この食育を命をつなげる教育として続けていきたい。また新しい給食センターを食育の拠点としたい。
- ・ 12月12日稲荷山養護学校の訪問。須坂の子ども達が県の養護学校等でお世話になっており、各学校で手厚支援をしてもらっている。
- ・ 12月17日不登校支援員情報交換会に出席。ある学校では11名の生徒が教室に入れず1つの支援室で勉強をしている。また、不登校の生徒に対し、居心地の良い場所を作ってしまうと教室に戻れなくなるという意見も出ていた。
- ・ 12月25日第3回公私立高等学校のあり方等懇談会。来年度より私立の学校へも就学支援金が出るようになる。私立の学校へ行く子ども達が増えるかもしれない。

(2) 行事共催等の報告について

小林教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

- ・ 後援事業承認11件。

(3) 12月定例市議会報告について

- ・ 小林教育長が説明を求め、教育次長が説明した。

(4) 職員の処分について

- ・ 小林教育長が説明を求め、学校教育課庶務係長が説明した。

4 その他

(1) 教育委員会行事予定について

小林教育長が説明を求め、各課長等が説明した。

- ・ 次回教育委員会は、令和2年1月27日午後1時30分から防災活動センターで開催することに決定した。

(2) 主催共催大会等への出席について

小林教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した。

(3) 2019年度卒業式の出席者予定について

小林教育長が説明を求め、学校教育課長が説明した

本年度の退職校長がいる学校は小山小、仁礼小、井上小、墨坂中

(4)「第 47 回部落差別をはじめあらゆる差別をなくす市民大集会」開催報告について

小林教育長が説明を求め、人権同和教育課長が説明した。

(5)「第 14 回人権を考える市民のつどい」について

小林教育長が説明を求め、人権同和教育課長が説明した。

(6) その他

特になし

小林教育長が閉会を宣した。